

令和5年度 学校評価アンケート（教職員）集計結果

谷地高等学校 集約数21名

A:(よく当てはまる=4点) B:(やや当てはまる=3点) C:(あまり当てはまらない=2点) D:(全く当てはまらない=1点)として集計
(平均値は小数第2位を四捨五入)

No.	評価の観点	R5
1	目標の達成に向け、着実に前進している。	2.8
2	教育課程は、生徒の実態に即し学校の特色に応じたものになっている。	2.9
3	シラバスを作成・活用し、各教科の研究授業や中学校の公開授業参加等、授業の研究やその充実に努めている。	3.1
4	自習の授業をせず、授業第一に取り組んでいる。	2.9
5	総合的な探究の時間（遠嶺タイム）は、意義ある内容になっている。	3.1
6	遅刻防止等、基本的な生活の指導に努力している。	2.4
7	挨拶・服装・頭髪・身なりの指導を厳しく行っている。	2.3
8	生徒会活動や部活動への指導に熱心に取り組んでいる。	3.2
9	奉仕活動への積極的参加や社会のルールを学ぶ体験学習等を進めている。	2.9
10	進路達成に向け・確かな学力・社会力の向上に努めている。	2.9
11	生徒が主体的に進路目標が設定できるよう指導に努めている。	3.0
12	外部講師の講話・企業訪問・インターンシップなどキャリア教育を充分行っている。	3.0
13	進路達成基準を設け、進路希望実現に努めている。	3.1
14	学習指導・生徒指導・進路指導などで、系統的な指導体制が充分確立されている。	2.8
15	学校総合安全計画の作成・実施が的確になされ、危機管理体制や防災対策等、健康で安全な生活ができるように努めている。	3.1
16	学校保健安全計画のもと、環境保全、心身の健全育成の徹底に努めている。	3.2
17	各種講話・教室の開催、メンタルヘルスケア、献血等、健康管理・増進に努めている。	3.3
18	校内清掃・美化の徹底を図り、ゴミ分別を進めている。	3.3
19	読書の推奨や芸術鑑賞教室、教養講座、読書感想文コンクール等で感性を育てている。	3.2
20	朝読書を含め、読書意欲の向上と充実に充分取り組んでいる。	3.1
21	円滑な教育活動のため、保護者・同窓会・学校評議員等との連携強化に努めている。	3.0
22	中学校・保護者・地域の方々への公開授業など「開かれた学校づくり」を進めている。	3.2
23	ホームページの更新や学年通信など、説明責任を意識した活動がなされている。	3.3
24	校務の健全運営のため、日常業務を見直し、時間外勤務縮減に努めている。	2.5
25	光熱水費・印刷用紙等の節減に努め、経費の効果的運用と同時に環境保全にも努めている。	3.0
26	校務分掌、三部体制の仕組みは、うまく機能している。	2.6
27	教員評価システムは、適切に行われている。	2.9
	Av	3.0